

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	空き店舗活用費（商工業振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	2,654,124円 (+179,973円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	2,654,124円		
主管	市民一人当たりの決算額	39円 (一般財源等ベース 39円)		単位決算額	1,327,062円 (店舗数 2店舗)				
産 業 課	1 事業目的 空き店舗対策として、昔ながらの町屋に改修した空き店舗を活用し、地域の商店街活性化と賑わい創出を図る。								
	2 事業内容 美濃路の「一休庵」と「飴茶庵」を賑わい創出の拠点とするため、適正な管理、運営を行った。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費	電気				133,530円			
		上下水道				33,660円			
	役務費	浄化槽法定検査手数料				25,800円			
		保険料				3,839円			
	委託料	浄化槽保守管理業務				19,800円			
		庭園及び施設管理業務				2,292,488円			
使用料及び賃借料	家屋借上料				132,800円				
3 事業成果 失われていく美濃路の景観を保持し、美濃路を中心に開催される各種イベントの休憩施設などとして活用することができた。 また、市内商工業の特産品を紹介・販売する場所として、地域商店街の活性化に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	商工業振興事業補助金（商工業振興費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	30,012,000 円 （±0 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	30,012,000 円		
主管	市民一人当たり の決算額	435 円 （一般財源等ベース 435 円）			単位決算額	20,669 円 （会員数 1,452 人）			
産 業 課	1 事業目的 市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図るため、商工会が行う事業の経費に対して補助金を交付し、地域商工業の振興及び安定を図る。								
	2 事業内容 清須市商工業振興事業補助金交付要綱の規定により、補助対象事業に対し、清須市商工会へ補助金を交付した。								
	(1) 経営改善普及事業 商工会が愛知県小規模事業経営支援事業費補助金交付要綱の規定により、交付を受けた前年度補助金を差し引いた経費								
	(2) 地域総合振興事業 商工会が行う地域内商工業の総合的な改善を図り豊かな地域づくり、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進に資するための事業に要する経費								
	(3) その他振興事業 ア 経営指導及び金融あつ旋 イ 新型コロナウイルス対策支援事業 ア 相談窓口の開設 イ 補助金及び給付金、助成金申請補助								
	(4) 商工会管理運営などに係る経費								
	(5) 支出科目								
			区 分	内 容				事業費	
			負担金、補助及び交付金	商工業振興事業補助金				30,012,000 円	
	(6) 会員 1, 4 5 2 人								
3 事業成果 市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興に寄与することができた。 また、コロナ禍で苦しむ事業者に向け様々な支援策を実施することで、経営の継続と安定に貢献することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	法人会運営費補助金（商工業振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	472,000 円 (△25,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	472,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額	7 円 (一般財源等ベース 7 円)		単位決算額	1,000 円 (会員数 472 社)				
産 業 課	1 事業目的								
	<p>会員企業の繁栄と福利厚生の充実とあわせて、社会共通の経費としての税に対するよき理解者として、納税道義の高揚と申告納税制度の一層の定着を目指し、活力ある企業経営と社会の健全な発展に貢献する社団法人名古屋西法人会清須支部に対し、補助金を交付する。</p>								
	2 事業内容								
	(1) 支出科目								
			区 分	内 容		事業費			
			負担金、補助及び交付金	名古屋西法人会清須支部補助金		472,000 円			
	(2) 会員								
	472 社								
	(3) 社団法人名古屋西法人会清須支部が実施した事業								
	<p>ア 税務知識の普及と納税意識の高揚に資する各種事業 イ 税制、税務に関する調査研究や意見具申活動 ウ 法人会会員や役職員の研さんなど、会員企業の健全な発展に資する各種事業 エ 機関紙、税務、経営関係などの資料及び情報の提供 オ 地域振興やボランティアなどの地域に密着した活動など</p>								
3 事業成果									
<p>会員企業の自己啓発により、納税意識の向上、企業経営や社会の健全な発展に寄与することができた。</p>									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費		
	事業名	中小企業金融対策費								
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳								
	109,041,000円 (+469,900円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等			
		0円	0円	0円	0円	105,000,000円	4,041,000円			
主管	市民一人当たりの決算額	1,582円 (一般財源等ベース 59円)			単位決算額					
産 業 課	1 事業目的									
	愛知県小規模企業等振興資金融資制度要綱に基づき、中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料や利子を助成することにより、中小企業者の借入負担を軽減し、中小企業の振興に寄与する。									
	2 事業内容									
	(1) 商工業振興資金預託金									
	商工業振興資金融資制度の運用に充てるため、指定金融機関に資金を預託し、市内中小企業者への融資の円滑化、安定化を図った。									
ア 支出科目										
			区 分	内 容			事業費			
			貸付金	10行17支店			105,000,000円			
(2) 商工業振興資金融資信用保証料助成										
中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料を助成する、「小規模企業等振興資金に係る信用保証料助成金」(助成限度額20万円、助成率50～100%)を継続し、中小企業者の借入負担を軽減した。										
ア 支出科目										
			区 分	内 容			事業費			
			負担金、補助及び交付金	商工業振興資金融資信用保証料助成金			4,041,000円			
3 事業成果										
運転資金や設備資金について、低金利及び無担保での融資に対し信用保証料の助成を行うことにより、中小企業者の借入負担を軽減し、資金運用の円滑化、安定化や中小企業の振興に寄与することができた。										

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	まちな観光・産業賑わいプロジェクト費（まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	26,925,166 円 （+5,597,811 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	12,498,125 円	0 円	500,000 円	0 円	0 円	13,927,041 円			
主管	市民一人当たり の決算額	391 円 （一般財源等ベース 202 円）		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 観光・産業振興を通じて、市内の中小企業が潤うための仕組みづくりを行う。 また、併せて観光まちづくり主体である市観光協会の体制強化を図る。								
	2 事業内容 令和4年度は3か年計画の最終年度であり、観光で地域が潤うための仕組みづくりを目標に、有識者、市内事業者、公募市民などで構成する会議体を設置の上、事業を推進した。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	印刷製本費			きよすフェスチラシなど印刷費			202,125 円		
	委託料			会議運営等支援業務、清洲ふるさとのやかた改装監理業務及びきよすフェス会場設営業務等			4,454,236 円		
	工事請負費			清洲ふるさとのやかた内装改修及び店内映像機器設置等			15,184,400 円		
	負担金、補助及び交付金			市観光協会が取組む事業に対する補助金			7,000,000 円		
	(2) 主な取組み								
	区 分			内 容					
市	きよすフェス開催		清洲城周辺を会場として、ご当地グルメの食べ比べイベントや、市内事業者の展示やワークショップで構成する産業見本市等を実施した。						
	清洲ふるさとのやかた改修		休憩施設として、物販及び情報発信の拠点機能を強化するため内装を改修し、映像機器等を設置した。						
観光協会	プロモーション支援		情報発信コンテンツの有効活用やJR名古屋駅での大河ドラマ清須市特設PRブースを設置した。						
	特産品開発支援		ご当地グルメの更なる啓発活動や観光と歴史資源でもある清洲公園信長像の3Dデータ化を行った。						
3 事業成果 観光を主とした本市への流入人口の増加のため、情報発信や市内での観光消費を促進するためご当地グルメのPR、イベント出展など積極的に行った。 また、清洲ふるさとのやかたをリニューアルし、明るくくつろげる空間を創出したほか、新鮮な地元野菜や冷凍食品の販売、デジタルサイネージ、企業情報コーナーを設置するなど、市内の観光や企業など広く周知することができた。									

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費
	事業名	清須げんき商品券発行費				
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	107,628,581円 (+10,188,766円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	98,000,000円	0円	0円	0円	0円	9,628,581円
主管	市民一人当たりの決算額	1,561円 (一般財源等ベース 140円)		単位決算額		
産 業 課	1 事業目的					
	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症禍の長期化によって停滞した市内経済の活性化と、市民への生活支援を行うため、プレミアム付商品券事業を実施する。</p> <p>また、スーパー等大型店舗への商品券の利用集中に鑑み、小型店舗及び中小零細事業者への利用促進策を講ずる。</p>					
	2 事業内容					
	<p>1次販売では、市内全世帯（約30,000世帯）を、2次販売では、購入を希望する市内世帯を対象とし、プレミアム率30%の清須げんき商品券を1冊5,000円（券面額6,500円）で販売した。</p> <p>また、小型店舗等への商品券利用促進策として、1次販売限定で清須げんき商品券を購入した方にマル得店舗（一度の買い物で1,000円以上商品券を使用した方に割引や粗品等の特典を付与し、商品券利用促進の自助努力を行う店舗）のみで利用することが可能なマル得店舗専用商品券（1枚500円）を1冊につき1枚進呈した。</p>					
	(1) 清須げんき商品券					
	販売総冊数		販売商品券面額	換金総額	取扱店舗数	
	56,988冊		370,422,000円	369,496,000円	314店舗	
	(2) マル得店舗専用商品券					
	販売総枚数		販売商品券面額	換金総額	取扱店舗数	
	28,892枚		14,446,000円	12,878,000円	100店舗	
(3) 支出科目						
ア 清須げんき商品券発行事務費						
区 分		内 容		事業費		
需用費		清須げんき商品券印刷費など		4,792,273円		
役務費		商品券換金時振込手数料など		346,076円		
委託料		清須げんき商品券販売業務など		4,343,925円		
イ 清須げんき商品券発行費						
区 分		内 容		事業費		
負担金、補助及び交付金		清須げんき商品券発行費		98,146,307円		
3 事業成果						
<p>清須げんき商品券を販売しマル得店舗専用商品券を進呈することにより、市民への生活支援だけでなく、消費拡大による小型店舗等への消費喚起支援へとつなげることができた。</p>						

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費										
	事業名	観光誘客促進費（観光振興費）																
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳																
	9,973,048 円 (+9,804,076 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等											
		4,465,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	5,508,048 円											
主管	市民一人当たりの決算額	145 円 (一般財源等ベース 80 円)			単位決算額													
産 業 課	<p>1 事業目的</p> <p>終息傾向にあるコロナ禍において、長寿命化が完了した清洲城や誘客及び情報発信機能をリニューアルした清洲ふるさとのやかたを核とした市内流入人口増加を図る事業を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>新型コロナウイルス感染症により制限された中でも、ボランティア武将隊による清洲城おもてなしやガイドボランティアの案内活動を支援し、清洲城魅力向上に努めた。</p> <p>また、清洲城の夜を彩るプロジェクションマッピングやイルミネーション点灯による「きよすイルミ2022」を開催し、観光清須の大きな振興策とした。</p> <p>加えて、大河ドラマでの集客を見越し、公共交通機関の表玄関でもある名鉄新清洲駅から清洲城までの導線に設置されている街路灯に案内フラッグを掲出することで、観光誘客整備を行った。</p> <p>(1) 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>ボランティア保険（観光ガイド及びボランティア武将隊）</td> <td>9,300 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>清洲城周辺イルミネーション業務及び清洲城案内街路灯フラッグ制作・取付業務など</td> <td>9,963,748 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業成果</p> <p>「きよすイルミ2022」の開催や観光ガイドやボランティア武将隊の活動を始めたおもてなしをコロナ禍の収束に合わせ充実させたことにより、ほぼコロナ禍以前の清洲城入場者数まで回復した。</p> <p>また、地域振興を図る関係団体と連携して清洲城周辺の誘客力の向上に努めることで、更なる市民協働の促進及び新たな賑わい創出モデルの構築へと繋がり、持続的かつ効果的な観光誘客に寄与することができた。</p>									区 分	内 容	事業費	役務費	ボランティア保険（観光ガイド及びボランティア武将隊）	9,300 円	委託料	清洲城周辺イルミネーション業務及び清洲城案内街路灯フラッグ制作・取付業務など	9,963,748 円
	区 分	内 容	事業費															
	役務費	ボランティア保険（観光ガイド及びボランティア武将隊）	9,300 円															
委託料	清洲城周辺イルミネーション業務及び清洲城案内街路灯フラッグ制作・取付業務など	9,963,748 円																

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	レンタサイクル費（観光振興費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	177,483 円 （△20,251 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	22,000 円	155,483 円		
主管	市民一人当たりの決算額	3 円 （一般財源等ベース 2 円）		単位決算額	807 円 （利用者数 220 人）				
産 業 課	1 事業目的 清洲城に来場する観光客をターゲットとして、手軽な市内周遊観光のツールとしてPRし、利用促進を図ることで、市内の見どころとなる地域資源への周遊、それに伴う観光消費の機会創出を図る。								
	2 事業内容 清洲城の営業日に天主閣内受付において自転車の貸出を行った。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	役務費		賠償責任保険				7,000 円		
委託料		自転車保守点検				16,500 円			
		レンタサイクル受付管理業務				89,303 円			
(2) 利用者数 220人									
3 事業成果 市内外より清洲城を訪れる観光客に向けて、市内周遊観光のツールとしてレンタサイクルを貸し出し、市内の地域資源への周遊及び観光消費の機会創出を図ることができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費								
	事業名	尾張西枇杷島まつり事業費補助金（観光振興費）														
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳														
	7,800,000 円 （+7,200,000 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等									
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	7,800,000 円									
主管	市民一人当たりの決算額	113 円 （一般財源等ベース 113 円）			単位決算額											
産 業 課	1 事業目的	尾張西枇杷島まつりの主催団体である西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付することで、200年以上の伝統を持つ同まつり事業の円滑な推進を図る。														
	2 事業内容	尾張西枇杷島まつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付した。														
	(1) 支出科目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>尾張西枇杷島まつり事業費補助金</td> <td>7,800,000 円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	尾張西枇杷島まつり事業費補助金	7,800,000 円
	区 分	内 容	事業費													
	負担金、補助及び交付金	尾張西枇杷島まつり事業費補助金	7,800,000 円													
	(2) 西枇杷島町まつり振興会が実施した事業	<p>コロナ禍での開催となるため開催時間を短縮し、露店商の出店や打ち上げ花火は中止した。</p> <p>また、西枇杷島地区子ども会によるお神輿、子ども獅子の練り歩きや日曜日のまつりセレモニーも中止とし、山車のみの運行となった。</p> <p>ア 期日 6月4日（土）～5日（日）</p> <p>イ 観光客 約15,000人</p>														
	3 事業成果	西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付し、尾張西枇杷島まつりを開催したことにより、3年ぶりの開催ではあったが伝統文化を継承し、次年度以降に山車の運行やからくり人形、お囃子が円滑に実施できる環境づくりに寄与することができた。また、清須市の歴史と伝統・文化を始めとした清須市の魅力を市内外へ紹介し、知名度や印象の向上を図るとともに、まつり事業を実施することで地域住民の交流の機会を設け、地域の活性化を図ることができた。														

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
	事業名	清洲城信長まつり事業費補助金（観光振興費）					
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳					
	9,100,000 円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	9,100,000 円
主管	市民一人当たりの決算額	132 円 （一般財源等ベース 132 円）		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的						
	清須市の観光拠点である清洲城を中心とする一帯において、信長公ゆかりの城として更なる郷土愛の育成を図るため、毎年10月に行われる清洲城信長まつり事業を積極的に展開する清須市観光協会に対し、補助金を交付する。						
	2 事業内容						
	清洲城信長まつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
	区 分		内 容		事業費		
	負担金、補助及び交付金		清洲城信長まつり事業費補助金		9,100,000 円		
	(2) 清洲城信長まつりで実施した事業						
	区 分		場 所	期日など	参加者など		
	清洲城信長まつり		清洲城一帯	10月9日（日） 時代行列、鉄砲 隊演舞など	約 20,000 人		
児童写生大会		清洲城一帯	10月29日（土）	45 点			
茶会		黒木書院	10月 2日（日） 9日（日） 16日（日） 23日（日） 30日（日）	280 人			
3 事業成果							
清須市観光協会へ補助金を交付し、3年ぶりの清洲城信長まつりを開催することにより、清洲城を中心とした周遊する観光振興を図ることができた。							
また、チャレンジスタンプラリーなどを実施し、まつり会場である清洲城とあいち朝日遺跡ミュージアムとの連携による相互の入場者数増加と両施設間の飲食店等への誘客につながった。							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	春日五条川さくらまつり事業費補助金（観光振興費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	2,200,000円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	2,200,000円		
主管	市民一人当たりの決算額	32円 （一般財源等ベース 32円）			単位決算額				
産 業 課	1 事業目的								
	はるひ夢の森公園を中心とした五条川流域で行われる春日五条川さくらまつり事業を積極的に展開する清須市商工会に対し、補助金を交付する。								
	2 事業内容								
	春日五条川さくらまつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、清須市商工会へ補助金を交付した。								
	(1) 支出科目								
			区 分	内 容		事業費			
			負担金、補助及び交付金	春日五条川さくらまつり事業費補助金		2,200,000円			
	(2) 清須市商工会が実施した事業								
	はるひ夢の森公園を主たる会場として、商工会員の模擬店、会員企業の出店、抽選会などを実施した。								
	ア 期日 令和5年3月25日（土）								
イ 観光客 約25,000人									
3 事業成果									
春日五条川さくらまつりを実施する清須市商工会の事業を支援することにより、市内外へ清須市の魅力を発信し、地域住民の交流を図ることができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	観光協会事業費補助金（観光振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	2,740,000 円 (+940,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	2,740,000 円		
主管	市民一人当たり の決算額	40 円 (一般財源等ベース 40 円)		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 清須市観光協会は、清洲城をはじめとした歴史的な地域資源や会員事業者の店舗情報の市内外へのPRを通じた観光誘客や特産品開発等を行っている。そこで、市は清須市観光協会の事業基盤の安定化を支援するため、補助金を交付する。								
	2 事業内容 清須市補助金等交付規則及び清須市観光協会事業費補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。								
	(1) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	負担金、補助及び交付金		観光協会事業費補助金				2,740,000 円		
	(2) 清須市観光協会が実施した事業								
	定例行事（写生大会・写真コンテスト）や会員情報の周知啓発について継続的に実施した。								
	ア 清洲城を描く児童写生大会 応募点数 45点								
	イ 清須の春写真コンテスト 応募点数 60点								
	ウ 観光ポスター作成（春1回） エ その他 観光ルートマップの作製など								
3 事業成果 本市のランドマークでもある清洲城を活用した清須の魅力発信事業を継続的に実施することで、清洲城への愛着やシビックプライドの醸成などに寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	大河ドラマどうする家康推進費（観光振興費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	6,900,618円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		3,000,000円	0円	0円	0円	0円	3,900,618円		
主管	市民一人当たりの決算額	100円 （一般財源等ベース 57円）		単位決算額	10,148円 （参加者数 680人）				
産 業 課	1 事業目的 徳川家康ゆかりの愛知県において、大河ドラマ「どうする家康」の放送により観光誘客機運が高まり、本市においても郷土の英雄、織田信長公登場時期に合わせ、番組を活用した観光振興施策を実施する。								
	2 事業内容								
	(1) 番組相互協力「清須市オリジナル冊子」製作 大河ドラマ内容紹介と本市観光・産業オリジナル紹介ページによる観光情報冊子を2万部製作し、名古屋駅等で配布した。								
	(2) トークショー及び歴史講演会開催								
	ア 開催期日 令和5年1月28日（土）								
	イ 場所 春日公民館大ホール （パブリックビューイング会場 清洲市民センターホール）								
	ウ 開催内容								
	(ア) 歴史講演会 歴史作家 千田 嘉博 氏「どうなる清須 徳川家康の選択」								
	(イ) 大河ドラマ「どうする家康」トークショー 俳優 松重 豊 氏（石川 数正 役）、制作統括 磯 智明 氏								
	エ 参加所数 680人（春日公民館580人、清洲市民センター100人）								
(3) 大河ドラマパネル展示 清洲城芸能文化館にて出演者等身大パネル展示を実施した。									
(4) 支出内容									
		区 分	内 容			事業費			
		報償費	講師謝礼			350,000円			
		需用費	消耗品及び印刷製本費			70,334円			
		役務費	郵送費			95,760円			
		委託料	市オリジナル冊子製作業務、会場設営及びトークショー開催業務及び出演者等身大パネル展示業務など			6,384,524円			
3 事業成果 大河ドラマゆかりの地「清須」を広く情報発信し、観光振興を図るとともに、コロナ禍で沈滞する市民生活に活力と愉しむ時間を提供することができた。									

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	
	事業名	清洲城費					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	34,431,110 円 (+10,458,220 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	19,944,640 円	0 円	0 円	184,500 円	14,301,970 円
主管	市民一人当たりの決算額	499 円 (一般財源等ベース 207 円)		単位決算額	449 円 (入場者数 76,747 人)		
産 業 課	1 事業目的 歴史・文化の振興、市民のふれあいの場及び市の観光拠点として清洲城を管理運営する。						
	2 事業内容						
	(1) 清洲城管理費 清洲城（天主閣、芸能文化館、蔵、清洲城広場及び遊歩道）を適切に管理運営した。						
	ア 清洲城入場者数						
	大人		小人・介添	団体割引等大人	団体割引等小人		
	46,561 人		8,527 人	13,387 人	2,594 人		
	共通券		無料入場者			合 計	
	3,051 人		2,627 人			76,747 人	
	イ 主な支出科目						
	区 分		内 容		事業費		
需用費	清洲城パンフレット印刷製本費等		573,650 円				
	光熱水費（電気）		3,569,282 円				
	光熱水費（上下水道）		573,367 円				
	清洲城竹垣修繕など		371,415 円				
委託料	警備業務		250,800 円				
	消防用設備、展示品保守点検及び電気設備保安業務		656,920 円				
	建築基準法第 1 2 条に基づく定期調査・定期検査		341,000 円				
	樹木管理業務及び施設管理運營業務（受付・管理・清掃）		18,251,296 円				
(2) 清洲城整備費 市のシンボリック施設である清洲城へ続く遊歩道駐車場の舗装改修を行った。							
ア 支出科目							
区 分		内 容		事業費			
工事請負費		清洲文化広場駐車場舗装工事		8,514,000 円			
3 事業成果 清洲城を適正に管理運営し、市民や観光客の利用に供することで、ふれあいの場や清須の観光拠点といった本市のランドマーク機能を発揮することができた。							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費		
	事業名	清洲公園・清洲古城跡公園費								
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳								
	10,709,976 円 (△315,669 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等			
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	10,709,976 円			
主管	市民一人当たり の決算額	155 円 (一般財源等ベース 155 円)			単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 市民及び観光客の憩いの場に供するため、清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理し、公園利用の促進と観光振興を図る。									
	2 事業内容 清洲公園及び清洲古城跡公園の適正な保安全管理を行った。									
	(1) 主な支出科目									
	区 分		内 容				事業費			
	需用費		光熱水費（電気）				822,237 円			
			光熱水費（上下水道）				122,224 円			
			公園トイレ及び遊具等修繕など				403,590 円			
	委託料		公園及びトイレの清掃業務				4,552,697 円			
			公園遊具及び浄化槽の保守業務				231,990 円			
			公園樹木管理業務				4,169,990 円			
3 事業成果 清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理することで、桜の開花期をはじめ、年間を通じて市民や観光客の憩いの場を供することができた。										

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費																	
	事業名	清洲ふるさとのやかた費																					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳																					
	3,861,655 円 (+1,185,688 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																
		0 円	0 円	0 円	0 円	993,626 円	2,868,029 円																
主管	市民一人当たりの決算額	56 円 (一般財源等ベース 42 円)		単位決算額																			
産 業 課	1 事業目的 本市における観光事業の推進及び地域産業の振興を図り、集う人々の心のふれあいに寄与するため、清洲ふるさとのやかたを適正に管理運営する。																						
	2 事業内容 市民や観光客の憩いの場及び各種行事を行う場や土産物販売所として、清洲ふるさとのやかたの管理運営を行った。																						
	(1) 主な支出科目																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>158,136 円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費（電気、ガス及び水道）</td> <td>2,288,630 円</td> </tr> <tr> <td>トイレ部品取替など</td> <td>440,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">委託料</td> <td>館内清掃業務</td> <td>312,840 円</td> </tr> <tr> <td>館内警備設備管理業務</td> <td>124,080 円</td> </tr> <tr> <td>館内設備保守点検業務</td> <td>25,520 円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費	158,136 円	光熱水費（電気、ガス及び水道）	2,288,630 円	トイレ部品取替など	440,000 円	委託料	館内清掃業務	312,840 円	館内警備設備管理業務	124,080 円	館内設備保守点検業務	25,520 円
	区 分	内 容	事業費																				
	需用費	消耗品費	158,136 円																				
		光熱水費（電気、ガス及び水道）	2,288,630 円																				
		トイレ部品取替など	440,000 円																				
	委託料	館内清掃業務	312,840 円																				
		館内警備設備管理業務	124,080 円																				
館内設備保守点検業務		25,520 円																					
3 事業成果 施設及び設備を適切に管理運営し、市民や観光客へ憩いの場の提供、各種観光行事の場所として会場を提供することにより、地域の交流や観光振興を図ることができた。																							
また、観光協会と共同で地元企業等による清須や織田信長公に関連する土産物の販売を行うことで、地域の消費促進につなげることができた。																							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	04 消費者行政推進費	
	事業名	消費者生活対策費							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	594,430円 (+23,660円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	0円	0円	0円	0円	0円	594,430円			
主管	市民一人当たりの決算額	9円 (一般財源等ベース 9円)		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 消費者の安全安心を確保するため、消費生活センターにおいて、市民が抱える消費生活への諸問題に迅速に対応する。 また、量目検査を実施することにより、消費生活の安定及び向上を図る。								
	2 事業内容								
	(1) 消費生活相談費								
	消費生活相談員及び司法書士相談員による相談窓口を開設し、さまざまな市民の消費生活相談（多重債務、商品及びサービスの購入など）に応じた。								
	ア 開設日（祝日、年末年始を除く）								
	消費生活センター				司法書士相談				
	毎週月・火・木・金曜日				毎月第2・4土曜日				
	イ 相談件数								
	消費生活センター				司法書士相談				
	139件				46件				
ウ 主な支出科目									
区 分		内 容			事業費				
旅費		消費生活相談員研修時旅費			107,060円				
需用費		消耗品・啓発チラシ印刷など			204,389円				
役務費		インターネット通信及び電話代など			100,381円				
(2) 量目検査費									
計量法の規定により、市内で計量販売をしている事業者及び商品を抽出し、計量した商品の表示が適正であるかを検査し、その結果報告を行った。									
区 分		内 容			事業費				
需用費		量目検査用食品代			8,675円				
3 事業成果									
消費生活センターを開設することにより、年々多様化する特殊詐欺や、消費者問題の解決に貢献することができた。									
また、計量が適切に行われているか検査することで、市民が安心できる消費生活を確保することができた。									